

- 1 会議名 厚生・文教常任委員会協議会
- 2 日時 令和5年9月13日(水)
午前10時48分から午前11時6分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席委員 (委員長)井上真砂美、(副委員長)伊藤隆信
(委員)片岡健一郎、鬼頭博和、堀江珠恵、日比野走、榎谷規子
欠席委員 なし

5 事務局出席 議会議務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕

6 委員長挨拶

7 協議事項

(1) 政策提言について

井上委員長：10月の委員会行政視察で調査することをもとに、岩倉市の子育てや教育関係等で提案できるような内容を見つけていっていただきたい。

片岡委員：視察後の政策提言の流れについて、委員長のイメージはどうか。

井上委員長：視察後に内容をまとめ、12月に委員会代表質問を行って政策提言をしていきたい。いかがか。

鬼頭委員：12月に代表質問を行い、さらに政策提言も提出するという形か。

井上委員長：どこまで当局の回答がもらえるかによるが、予定としては政策提言に結び付けたいと思っている。行政視察から戻ってきてから学んだことをまとめていただいて、正副委員長でまとめ、全員合意が取れる形で政策提言に結び付けたい。

日比野委員：委員会代表質問の内容の認識として第3子の給食費無償化と2歳児未満児の育休退園と、行政視察で学んだことでよろしいか。

井上委員長：他にもあれば考えていきたいと思う。

鬼頭委員：第3子の給食費無償化と2歳児未満児の育休退園については行政調査に入っていないが、そのあたりはどういった予定か。

井上委員長：今まで一般質問で何度かやっている内容だが、当局とは話し合っていく必要があると思っている。

鬼頭委員：視察後に当局と話し合いをして状況を聞いていくということによいか。

井上委員長：はい。

片岡委員：日数が少ないので協議会をたくさん開かないといけないと思っている。定例会後に協議会を多く行い、代表質問を行う項目や、当局へのヒアリング内容も協議しないとけない。12月定例会に向けての協議会スケジュールの案も作成していただきたいがいかがか。

井上委員長：以前の委員会代表質問や政策提言の流れを確認しながらスケジュー

ールを組んでいきたい。

梶谷委員：行政調査の案件を委員会代表質問に入れていくのが大変だと思う。視察先も4箇所あるが、帰ってから何について質問するのか決めるのか。代表質問も60分しかない。

片岡委員：予算に反映させたいという気持ちもあると思うが、無理をして12月にやるのではなく、調査を深めてから3月定例会で代表質問してもいいのではないか。

井上委員長：予算に反映したい気持ちがあるので、合意形成ができているものについては早急に進めたい。

鬼頭委員：公明党として不登校の関係で岡崎市にフリースクールの行政視察に自由クラブとともに行く。12月に一般質問で取り扱う予定なので、これは外してもらってもいい。10月に行く予定。

井上委員長：9月最終日までにスケジュールを組みたい。

(2) その他

なし

8 その他

事務局：例年、行政調査の少し前に協議会を行って最終確認を行ってきたが、そちらはどうされるか。

井上委員長：今回は9月22日の推進協後に協議会を行い、スケジュールを確認する。

片岡委員：その時に、今後の代表質問までのスケジュール案も示していただき、協議したい。

井上委員長：了解した。

鬼頭委員：当局からヒアリングを行う場合は当局のスケジュールもあるので、その擦り合わせも行っていただきたい。

井上委員長：了解した。